

長野県感染症情報（2018年（平成30年）第33週）

（2018年8月13日 ～ 2018年8月19日）

2018年（平成30年）8月22日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

風しん1例の届出がありました。関東地方を中心に報告数が大幅に増加しており、時節柄多くの人の往来が見込まれることから、今後全国的に感染が拡大する可能性があります。腸管出血性大腸菌感染症13例のうち9例(O26)は、東御市内の保育所で発生した集団感染事例(8月15日発表)関連です。

●定点把握感染症

ヘルパンギーナは前週より減少しましたが、例年お盆休暇明けに再度増加する傾向がみられることから、今後も注意が必要です。手洗いの励行やタオルの共有は避けるなど、感染予防に心がけてください。

●次週第34週の発行は、8月29日(水)の予定です。

夏休みにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)

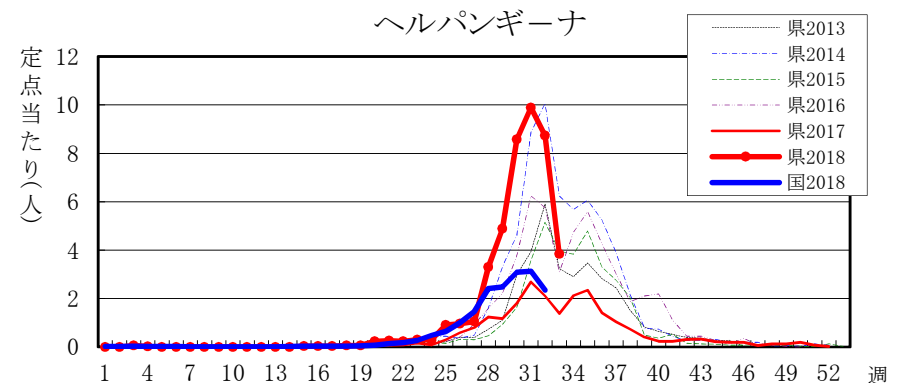
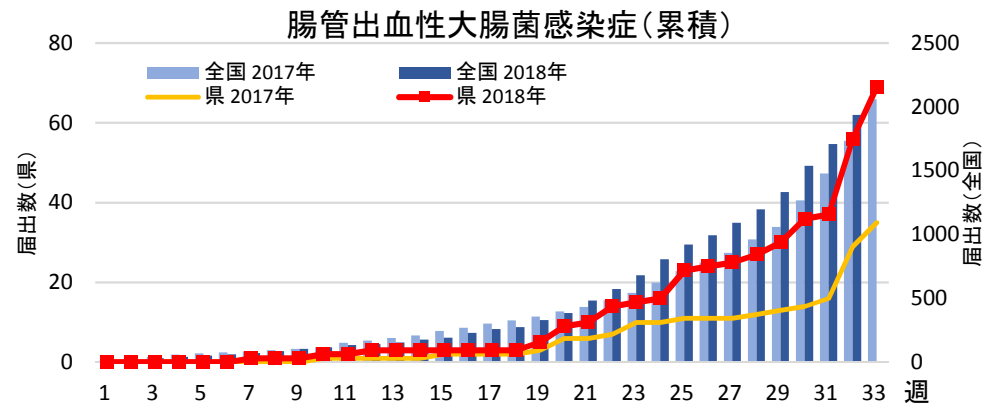
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

全数把握感染症届出状況

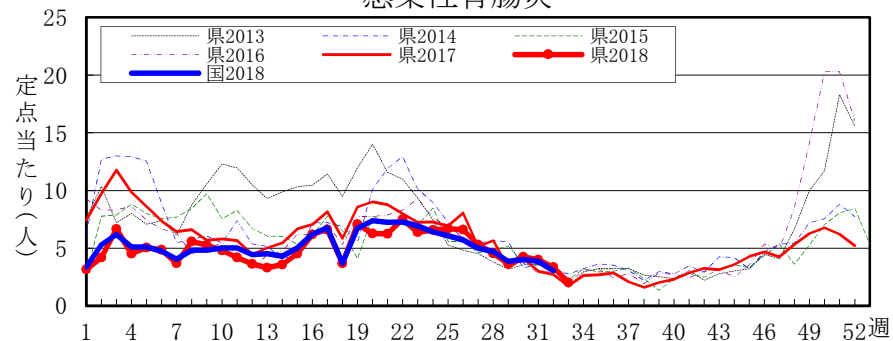
一類感染症	なし
二類感染症	結核 5例、潜在性結核 3例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症13例(O157 3例、O26 9例、O111 1例)
四類感染症	なし
五類感染症	破傷風 1例、百日咳 1例、風しん 1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

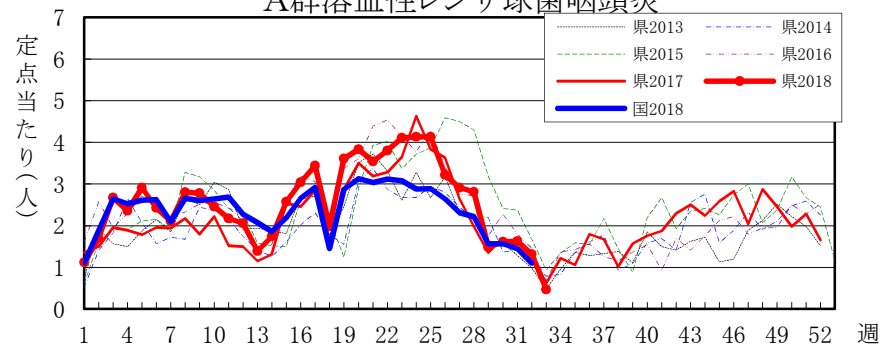
感 染 症 名	今週	1週前	2週前
1 ヘルパンギーナ	3.85	8.74	9.89
2 感染性胃腸炎	2.04	3.35	4.00
3 咽頭結膜熱	0.47	0.74	0.69
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.47	1.31	1.63
5 流行性角結膜炎	0.45	0.09	0.36



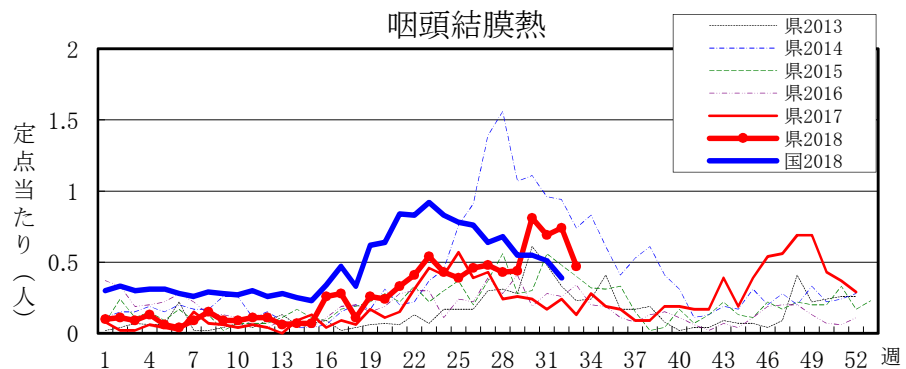
感染性胃腸炎



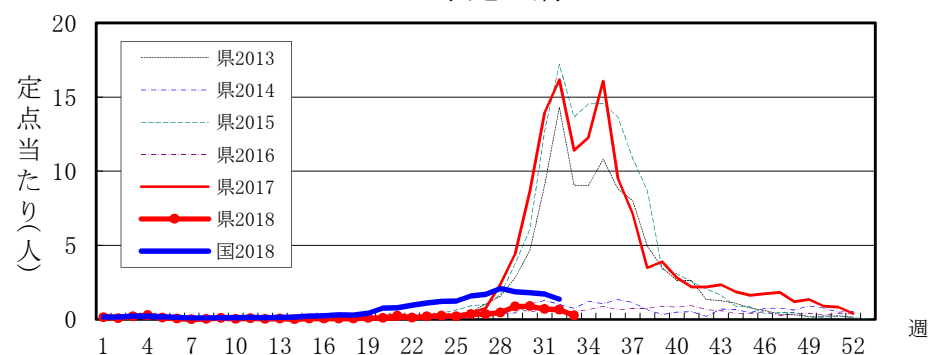
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



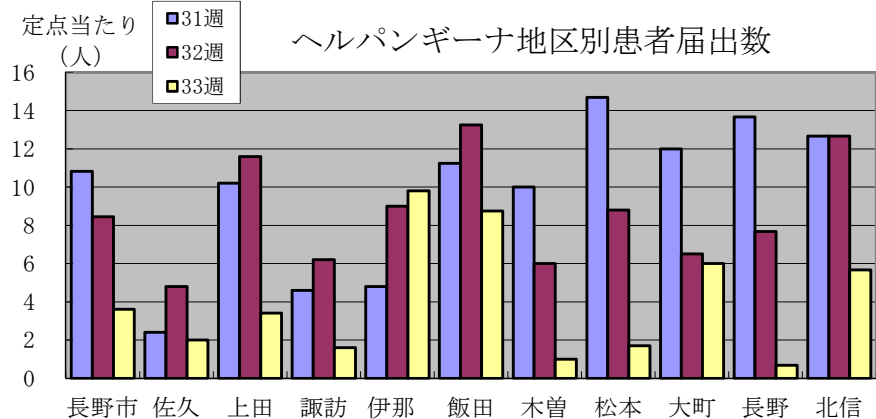
咽頭結膜熱



手足口病



ヘルパンギーナ地区別患者届出数



感染性胃腸炎地区別患者届出数

